

令和6年度 江南市男女共同参画懇話会議事録

- 1 開催日時：令和6年11月27日（水）午前10時～11時35分
- 2 開催場所：江南市役所2階 大会議室
- 3 出席者：梅本委員、大池委員、岡田委員、小森委員、沢田委員、高田委員
武田委員、田畑委員、前田委員、水野委員、宮澤委員、山田委員、
計12名 事務局
- 4 欠席者：上村委員、丸田委員、雪岡委員 計3名
- 5 議題
 - (1) 「第3次こうなん男女共同参画プラン」推進状況について
 - (2) 江南市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度について
 - (3) その他

6 議事内容

議題（1）「第3次こうなん男女共同参画プラン」推進状況について	
事務局	第3次こうなん男女共同参画プランの概要について説明
委員	基本目標Ⅰ視点3「男女共同参画の視点に立った教育・学習」について、人権の視点ばかりが強調されており、男女共同参画の視点とは異なる気がします。人権の一つではありますが、男女共同参画の視点に立った見方から外れてしまっている気がしますでしょうか。
事務局	視点1「男女共同参画理解への啓発」においても、市女性連絡協議会が実施する中学校での講座など、男女共同参画に関する教育を掲げています。重複することとなりますが、これらについて視点3にも含めていくことは可能であるため、プランの改訂時には見直しを検討してまいります。
委員	具体的施策23「女性の視点に立った防災対策の推進」について、各避難所に女性の防災要員を登用したとありますが、どのような立場の方でしょうか。
事務局	防災要員は、避難所開設時に配置される職員のことです。26か所ある避難所に女性職員を必ず一人は配置し、女性の視点を見落とさないようにしています。
委員	具体的施策25「女性のいない審議会等の解消と審議会などにおける女性委員比率の向上」について、令和5年度登用率は28.23%となっていますが、目標値はかなり高い40%となっており、今後具体的

	にどのように取り組まれるのでしょうか。
事務局	<p>毎年必ず、幹部会において各課の所有する審議会への積極的な女性の登用を依頼しています。なり手不足となっている審議会も多く難しい状況ですが、継続して依頼してまいります。</p> <p>また、様々な団体の長に依頼するといった、「あて職」となっていることが多い中で、その長が男性ばかりであるといった審議会の構成にも問題があると考えています。審議会にもよりますが、団体の長自体に女性を増やす努力をしていただくと自然と比率が上がるため、構成メンバーが固定されていることも多いですが、幅広く各種団体を見て、そこから変えていく必要があると思います。職員についても女性の管理職登用を積極的に行っていきたいと考えています。</p>
会長	<p>大学にも学識経験者ということで、様々な依頼が寄せられますが、法学関係の女性教員と言われると対象者は少ないです。そのような偏りがあり、社会全体を変えていかなければ難しいと感じます。</p>
委員	<p>市には若い女性議員が誕生し、男女共同参画は当たり前と考える世代が出てきており、ここから変わっていくのではないかと期待しています。意識改革に繋がる施策を多く実施してほしいです。</p>
議題（２）江南市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度について	
事務局	江南市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度について説明
会長	<p>各市町でそれぞれ制度を設け、連携も進んでいるとのことですが、制度に違いも見られます。国としてのまとまった動きはないのでしょうか。</p>
事務局	<p>憲法、法律が関係してきます。婚姻が両性・夫婦を基本としており、同性婚について踏み込んだ審議がなされていませんが、国会においても今後は審議が進んでくるのではないかと考えています。</p> <p>江南市もパートナーシップ・ファミリーシップ制度を制定しました。江南市では認めていませんが、異性間の事実婚も制度の対象とする自治体があるなど、制度に多少違いはあるものの、市民の有益に対する寄り添い方の違いであり、また、担当部局の違いによる考え方の違いが出ていると思われます。</p>
会長	<p>江南市では、まだ宣誓者はいないのでしょうか。</p>
事務局	<p>制度が始まる前に問合せをいただきましたが、現在のところ宣誓者はありません。LGBTQ理解講座の講師をお願いしている団体の代表者様の話ですが、当事者の方にとって制度があるだけでありがたい。手を挙げることは個々にエネルギーがいることであり、宣誓する数でなく、制度を設けていることに市の寄り添い方が見えるとおっしゃっており、私たちも数にはこだわっていません。</p>

委員	性的マイノリティの方たちは、佐藤や加藤といった日本に多い名字の人数よりも多いと言われてはいますが、なかなか自分たちから言えない社会となっています。受け皿を作っておくことが大切だと思います。
事務局	県内で一番最初に制度を設けた西尾市ではしばらく宣誓者はいみせんでしたが、昨年度3件、今年度さらに2件増えて5件の宣誓がありました。江南市も今後制度が定着してくると増えてくるかもしれません。
その他意見等	
委員	番組で、地方から都会へ流れる女性が多いといった状況の中で、地方では女性は男性に従うといった古い風習が根強くあり、給料についてもかなりの差があるという話がありました。男性も変わらなくてはいけませんが、女性にももっと意見を言ってもらいたいと思うところもあり、同じように女性も変わっていけるとよいと考えています。
委員	私の住む地域では、区の役員の方たちは男性ばかりで、女性は入りにくいと考えていましたが、最近は女性の区長もいると聞きます。現在女性は何人いるのでしょうか。また、小中学校の校長先生に女性が増えていると感じていますがどのくらいみえるのでしょうか。
事務局	女性の区長は、令和5年度は137名中11名で8%でした。令和6年度は137名中15名で10.9%となり、少し上がってきています。
副会長	市内小中学校15校中4校の校長が女性です。すべて小学校で、中学校はおりません。
委員	青年会議所は10代から40代のメンバーで構成されています。女性が入りやすいようにしていきたいと考えています。
委員	地方では男尊女卑の風潮が残っており、女性が生きづらく感じる部分もありますが、そういった状況を失くすためには、それぞれの意識を変えていくことが大切だと感じます。
委員	男性の育児休業取得者が増えているといった説明がありましたが、若い方たちは、家庭のことは一緒にすることが当たり前となっていると感じます。今区長をしていますが、区は、役員の成り手がなく困っており、女性の方にもぜひとお願いするが負担が大きく難しいと言われてしまいます。負担軽減を考え、誰でもできるような形にしていくことが必要だと感じます。子ども会やPTAは女性ばかりですが、区では連携することができており、解消していけるのではないかと考えています。女性の方の社会進出も増えていますが、そのような場に出ただけ女性視点を含め、みんなで考えていけるとよいのではないのでしょうか。

委員	<p>能力の高い女性もたくさんおり、労働局長も現在女性です。男女差なく平等となっていけばよいと思いますし、実際が変わってきています。このような会議でさらに推進して行ってほしいと感じます。愛知労働局でも、パワハラ防止などを推奨していますので、そのような情報も発信していきたいと思います。</p>
副会長	<p>男女共同参画に関して、江南市の現状を知り、子どもたちがじっくりと考える機会が無いことに気付きました。ジェンダーかるたも子どもたちにぜひやってほしいものです。</p> <p>選挙に関する講座を市で開催してもらいましたが、この状態で子どもたちが選挙権をもったら 100%の投票率だと感じるほど気持ちが上がっていました。これと同じで、子どもたちが触れ、考えるチャンスを計画的に与えることができれば、この子たちが未来を変えていくと感じています。男女共同参画に関して、よい素材が市にあることが分かりましたので繋いでいただけるとよいと思います。</p> <p>また、パートナーシップ制度があることを嬉しく感じました。学校にも性のことで悩んでいる子がおり、異変に気付ける子はよいのですが、中には気付くことができない子もいます。気付いて保護者に伝える時も大きな壁があり、受け入れられない方もみえます。行政が動いていることを保護者が知ることで、自分の子、目の前のことに気付くチャンスとなり、この取り組みが未来を変えていくことになると感じました。もっと学校にも入っていただけることを望みます。</p>

(11 : 35 終了)